第14回
日本の木の家づくりサミット
in 博多

2025年 10/27(月)~28(火)

会 場

福岡国際会議場 多目的ホール
（一般財団法人 福岡コンベンションセンター）

アクセス

〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町2-1 2F
092-262-4700

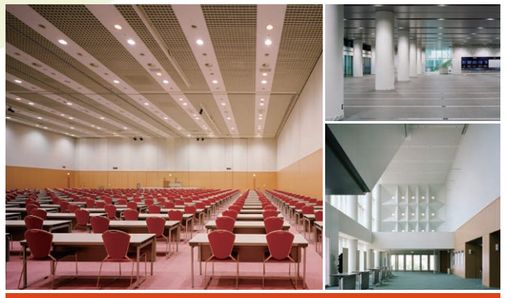
電車利用の場合
地下鉄呉服町駅より徒歩12分

バス利用の場合
天神地区・博多駅から、BRT（連節バス）や路線バスでお越しいただけます。

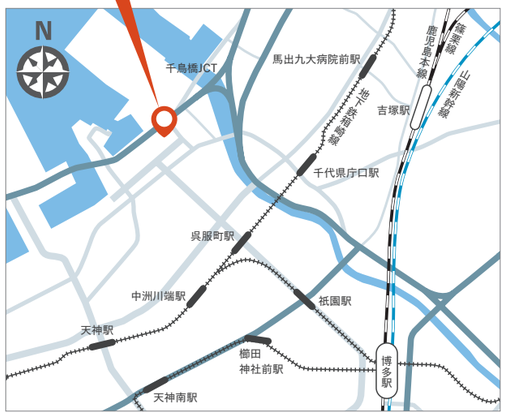
詳しくはこちら

プログラム参加費	① 会員 23,000円/人 ② 一般 28,000円/人 大懇親会費 10,000円/人
定 員	310名
参加申込締切	2025年 9月19日(金)

注1) 申込締切後、参加費ご請求書を送付致しますので、期日までにご入金ください。
注2) 会場までの交通費及び宿泊費は各自でご負担ください。今回、事務局では宿泊手配は致しません。各自でご手配いただきますようお願いいたします。
注3) 定員に達し次第、締め切らせていただきます。予めご了承ください。
注4) 参加申込受付の確認は、ご請求書及び参加証のメール配信をもって代えさせていただきます。予めご了承ください。
なお、参加証は各自でプリントアウトの上、当日会場にご持参ください。
注5) 会場準備等の都合により、9月20日以降のキャンセルには、参加費および懇親会費の全額をキャンセル料として申し受けます。あらかじめご了承ください。
注6) プログラムは予告なく変更となる場合がございます。あらかじめご了承ください。



福岡国際会議場（一般財団法人 福岡コンベンションセンター）



本プログラム(10/27-28)のお申し込みは
下記URL又はQRコードから
WEBフォームにアクセスの上、お申込みください。
https://forms.gle/PUd9kovbkeqNNerC6

地球の会
NPO法人 環境共棲住宅

地球の会
NPO法人 環境共棲住宅

第14回 日本の木の家づくりサミット in 博多

脱炭素の時代は地域工務店が主役だ！

～木の家が、脱炭素と健康で再評価される時代到来～

SUMMIT in HAKATA

2025年 10/27(月)~28(火)

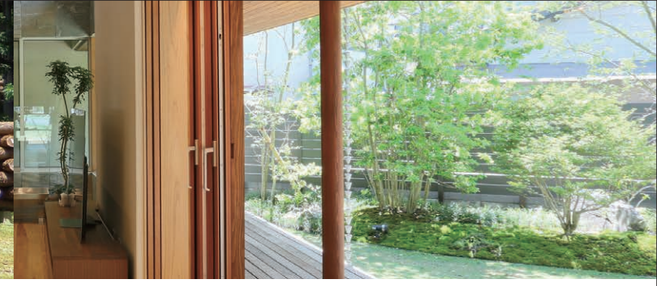
会 場
福岡国際会議場 多目的ホール
（一般財団法人 福岡コンベンションセンター）
〒812-0032 福岡県福岡市博多区石城町2-1 2F
［地下鉄「呉服町」駅より徒歩12分］改札から地下通路を通り出入口3をご利用ください。

参加費
会員 23,000円/人　一般 28,000円/人　大懇親会 10,000円/人

申込方法
下記WEBフォームより ※申込締切：2025年9月19日(金)
お申し込みフォーム https://forms.gle/PUd9kovbkeqNNerC6
サミットへのお申し込みはコチラからが便利です

お問い合わせ先　NPO法人 環境共棲住宅「地球の会」事務局　☎079-508-2768（受付/平日9:30～18:00）
主催：NPO法人 環境共棲住宅「地球の会」　後援：国土交通省・林野庁　協賛：株式会社 新建新聞社

プレ案内版

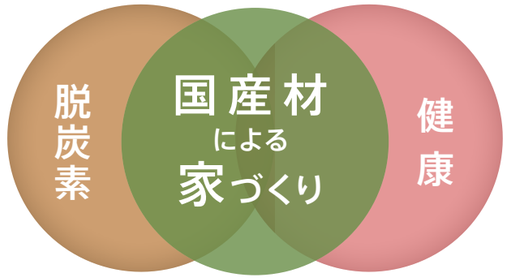


SUMMIT in HAKATA

脱炭素の時代は地域工務店が主役だ！

～木の家が、脱炭素と健康で再評価される時代到来～

暮らしを支える家づくりが大きな転換点を迎えています。市場の縮小や人手不足、資材費高騰、価値観の多様化といった逆風の中、私たちの存在意義が改めて問われています。一方で、木の家は「脱炭素」と「健康」の視点から再評価される時代が到来。今回の博多サミットでは、「脱炭素と健康」をテーマに持続可能な日本の木の家づくりの方向性を考えます。



講演1 脱炭素

省エネ・脱炭素・健康長寿を実現する住環境の追究

～人と地球にやさしい住宅の実現を目指して～

川久保 俊［慶應義塾大学 理工学部 准教授］

1985年長崎市生まれ。慶應義塾大学大学院理工学研究科開放科学専攻終了。法政大学デザイン工学建築学科教授を経て、2024年慶應義塾大学理工学部システムデザイン工学科　准教授（伊香賀研究室を継承）。SDGs研究の第一人者。住まい・住まい方が地球環境と居住者の健康状態へ及ぼす影響に関する研究を推進中。

講演2 健康

木の家が健康に与える影響について

～10年間の実証実験から見えてきた事～

清水 邦義［九州大学 農学研究院環境農学部門 准教授］

LOHASを志向した森林生物資源の新規生理活性機能解明とその応用が研究領域。キノコの癌を始め生活習慣病を癒す働きなど、多くの健康食品メーカーとの研究を実施。スギ材の発散する成分による人に与える研究は、林野庁補助金を受け、安成工務店・トライウッドの共同研究として10年に渡り行っており、香り成分分析、室内の中で内装板材の割合がどう健康に影響するか?など多様な研究成果を有している。

パネルディスカッション　コーディネーター

健康ベネフィットを営業に活かす方法

～ビフォーアフター計測とお客様へのアピール～

安成 信次［㈱安成工務店 代表取締役/木の家の健康を研究する会 代表理事］

平成元年より環境共生住宅のジャンルの家づくりに入り、断熱を学びデコスドライ工法を開発、平成8年より大分県上津江村㈱トライウッドと連携した林産地連携の家づくりにたどり着き、以来、まっしぐらに「呼吸する木の家」を作り続けいる。木の家は健康に良い。との確信をより確かなものにするために、平成24年より木の家の健康を研究する会にて、九州大学と共同研究を開始。伊都キャンパスに二代目の実験棟を建てて継続研究中。

日本の木の家大賞 発表

自然、気候風土、伝統・文化、そして暮らしの中で培われてきた日本の住宅を、新たな視点と手法で再構築し、次代の木の家づくりに挑む―。「日本の木の家大賞」は、そんな創造的で活力ある木の家に贈られる賞です。
今回、全国から数多くの意欲的な応募が寄せられ、厳正な選考を経て、いよいよ大賞が発表されます。次代が求める「日本の木の家」の姿に、ぜひご注目ください。

1日目 10/27（月）

1日目の博多サミットでは、「脱炭素と健康」を軸に、木の家が本来持つ価値を改めて見つめ直し、最新の実証データとともに、これからの住宅づくりの方向性を探ります。

時間	プログラム	講演者
12:30	開場／受付	
13:00	開会式 ・開会のことば	安成 信次 ［地球の会理事長／㈱安成工務店 代表取締役］
	・博多サミット 全体趣旨説明	
13:10	講演1	「省エネ・脱炭素・健康長寿を実現する住環境の追究」 ～人と地球にやさしい住宅の実現を目指して～ 川久保 俊［慶應義塾大学 理工学部 准教授］
14:10	休憩	
14:20	講演2	「木の家が健康に与える影響について」 ～10年間の実証実験から見えてきた事～ 清水 邦義［九州大学 農学研究院環境農学部門 准教授］
15:20	休憩	
15:30	パネルディスカッション	「健康ベネフィットを営業に活かす方法」 ～ビフォーアフター計測とお客様へのアピール～ パネラー 清水 邦義／川久保 俊 小山 英文［新産住拓㈱ 代表取締役］ 石橋 常行［㈱鷲見製材 代表取締役］ 谷 直人［㈱コアー建築工房 代表取締役］ コーディネーター 安成 信次 ［㈱安成工務店 代表取締役/木の家の健康を研究する会 代表理事］
16:30	休憩	
16:40	「日本の木の家大賞」発表と講評	講評 三井所 清典［㈱アルセッド建築研究所 代表］ 泉 幸甫［泉幸甫建築研究所 代表］ 進行 永森 幹朗［永森建設㈱　代表取締役］
17:45	初日終了	
18:15	大懇親会　（福岡サンパレス2Fパレスルーム）　※20:15終了	

2日目 10/28（火）

2日目の博多サミットでは、主管工務店による報告をはじめ、地球の会の委員会・分科会・あすなろ会の最新の取り組みをご報告いたします。

時間	プログラム	講演者
8:30	開場／受付	
9:00	「主管工務店」報告 ① 新産住拓㈱ ② ㈱アネシス ③ ㈱安成工務店	 小山 英文［新産住拓㈱ 代表取締役］ 多田 信雄［㈱アネシス 執行役員］ 安成 信次［㈱安成工務店 代表取締役］
10:15	休憩	
10:25	「地球の会」活動報告	佐藤 善秀［地球の会理事・事務局長］
10:40	「委員会」活動報告 ① SDGs推進委員会 ② 大工・職人育成委員会 ③ 採用委員会 ④ 山・建築連携委員会	 石橋 常行［地球の会副理事長］ 大野 哲也［地球の会理事］ 相羽 健太郎［地球の会副理事長］ 三渡 眞介［地球の会副理事長］
12:00	休憩	（昼食／事前申込者お弁当配布）
13:00	「あすなろ会」活動報告	市川 正和［地球の会理事］
13:30	「第7期分科会」活動報告 ① 人手不足時代を生き抜く働き方改革分科会 ② 『わ』をつなぐ持続可能な共創の仕組みづくり分科会	 宮脇 友基 ［㈱ミヤワキ建設 代表取締役］ 廣瀬 宏幸 ［㈱安成工務店 住宅事業部 執行役員 住宅統括マネージャー］
14:30	休憩	
14:40	③ 社員が活きる「目標設定」の構築分科会 ④ 工務店・設計事務所の大交流会！ 分科会	坂上 恭平 ［㈱建築工房零 営業部アドバイザー課 課長］ 武川 正秀 ［武川建築設計事務所 代表］
15:40	「第8期分科会」について	藤井 徹［地球の会理事］
15:50	閉会式 ・閉会のことば	石橋 常行［地球の会副理事長］
16:00	終了	

主管工務店報告

報告① 小山 英文［新産住拓㈱ 代表取締役］
報告② 多田 信雄［㈱アネシス 執行役員］
報告③ 安成 信次［㈱安成工務店 代表取締役］

地球の会 活動報告

全体報告　佐藤 善秀［地球の会理事・事務局長］

委員会活動報告

地球の会では、分科会活動終了後に、地球の会の全体事業として継続して取り組む場合、新たに委員会が引き継ぎ推進しています。

報告①「**SDGs推進委員会**」石橋 常行［地球の会副理事長］
報告②「**大工・職人育成委員会**」大野 哲也［地球の会理事］
報告③「**採用委員会**」相羽 健太郎［地球の会副理事長］
報告④「**山・建築連携委員会**」三渡 眞介［地球の会副理事長］

あすなろ会活動報告

あすなろ会は、「会員各社と地球の会の次の10年」を考えるため、今から11年前の2013年9月、若手経営者・幹部の会として発足しました。
発足から現在まで、自社の10年ビジョンや決算書を用いた取り組み説明などのテーマを毎回設定し、プレゼンテーションを実施。メンバーとの活発な議論を通じて切磋琢磨しています。

報告　市川 正和［地球の会理事］

第7期分科会活動報告

「先進的な学習・実行フィールド」として発足した分科会。業界の共通課題の解決や会員各社のさらなる発展を目指し、サミット開催までの間、毎回新しいテーマを設定・活動しています。
博多サミットでは、その活動内容と共に、地域の住宅関係者の皆さまに役立つ研究・活動成果を、4つの分科会（下表）からご報告いたします。

第7期 分科会のご紹介

人手不足時代を生き抜く働き方改革分科会	人手不足に加え、残業時間の抑制という外圧も高まる中、業務フローを構築・徹底しているナノ工務店をベンチマークに、本当にやるべき業務（コア業務）と外部に依頼できる業務の仕分け（整理）を行う。
『わ』をつなぐ持続可能な共創の仕組みづくり分科会	新規集客が減少する一方で、年々増加するオーナーとの関係性を活かしながら、地球の会工務店ならではの持続可能な共創的できる仕組みづくりを検討する。
社員が活きる「目標設定」の構築分科会	社員が自発的に活躍できる組織づくりを目指し、「目標設定」と「目標管理」の仕組みを構築。管理者とスタッフ双方の成長を促す実践的な方法を探る。
工務店・設計事務所の大交流会！分科会	工務店と設計事務所の良い関係（もっと気軽に相談しあえる「仲間」のような関係）を作るために、どんな関係の在り方があるのか、交流を通して考える。